

# 一歩

## 2年生 職場体験

今日から3日間、2年生は職場体験です。先週末までに、お世話になる職場に電話をかけて打合せをしたり、公共交通機関の行き方をどうするか迷っている苦労のようすが見られました。

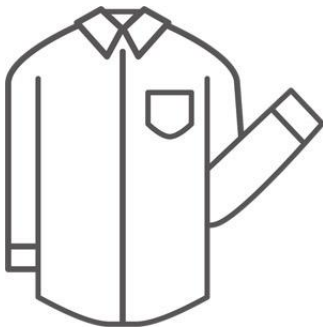
昨年度、みなさんも取り組んだ活動です。2年生で経験した取り組みが、みなさんを成長させてくれているのを実感します。

## 高校体験入学 服装・態度

明日、新潟中央高校の体験入学日です。今後、市内の多くの高校が順次体験入学を実施します。

服装の確認をします。体験入学には、制服で参加します。「靴下」は「白色」です。卒業式など式典で履く靴下と表現すれば、「色」「長さ」がわかりやすいでしょう。くるぶしが見えるようなスニーカーソックスを、履いて行ってはいけません。男子も同様です。靴下は「ズボンの下で見えないからいいだろう」というのは、あなたの都合のいいとらえ方です。

体験入学は、みなさんの姿やようすを高校が見る機会にもなります。生徒のみなさんが高校を見て体験すると同じように、高校側が生徒のみなさんを見る機会とってください。



「名札」を付けるのは当たり前です。「靴下」に限らず、制服の着こなしが悪い生徒は目に付きます。男子であれば、ズボンが下がり気味(腰パン)であったり、Yシャツがズボンのベルト部分から出ている生徒は注目されます。女子もスカート丈が短かったりすると、高校の先生から注目され、じっくり見られます。他にも、靴のつぶし履きをしている生徒の靴はかかとにつぶした線が入っています。これは、体験入学や入試の時につぶし履きをしていなくても、日頃つぶし履きしていることが一目瞭然(いちもくりょうぜん：一目見ただけで、はっきりわかるようす)です。

「よい生活習慣を身につけよう」と話をしてきましたが、よい習慣を身につけてきた人は、今後の体験入学や入試において、見た目でもよい印象で好感をもたれます。逆に、よい習慣付けを心がけてこなかった人は、その場になって自分の所作の一つ一つが気をなってしまうようです。他にも、靴を履き替えるときの、目皿(すのこ)の上は屋内だから外履きで上がらない、下駄箱へ靴をそろえて入れるなどは、当たり前です。トイレや水飲みに行くとき、友達と手をつないで友達を引っ張っていく姿は、仲のよい友人関係とは見てはくれません。自分一人で行動できない「自立できてない」中学生です。その場にあった声の大きさも大切です。友達と一緒にだからと、控え室などで不必要な大声で話していたり、品のない笑い声やキー、キャーといった嬌声(きょうせい)を出している中学生は、後日高校の先生からその生徒はどういう生徒か質問されたことがありました。



高校に行き、中学生のみなさんが高校のようすを見て、肌で感じる体験入学は、高校が中学生を見るチャンスでもあるのです。参加するあなたの「服装」「態度」は大切です。